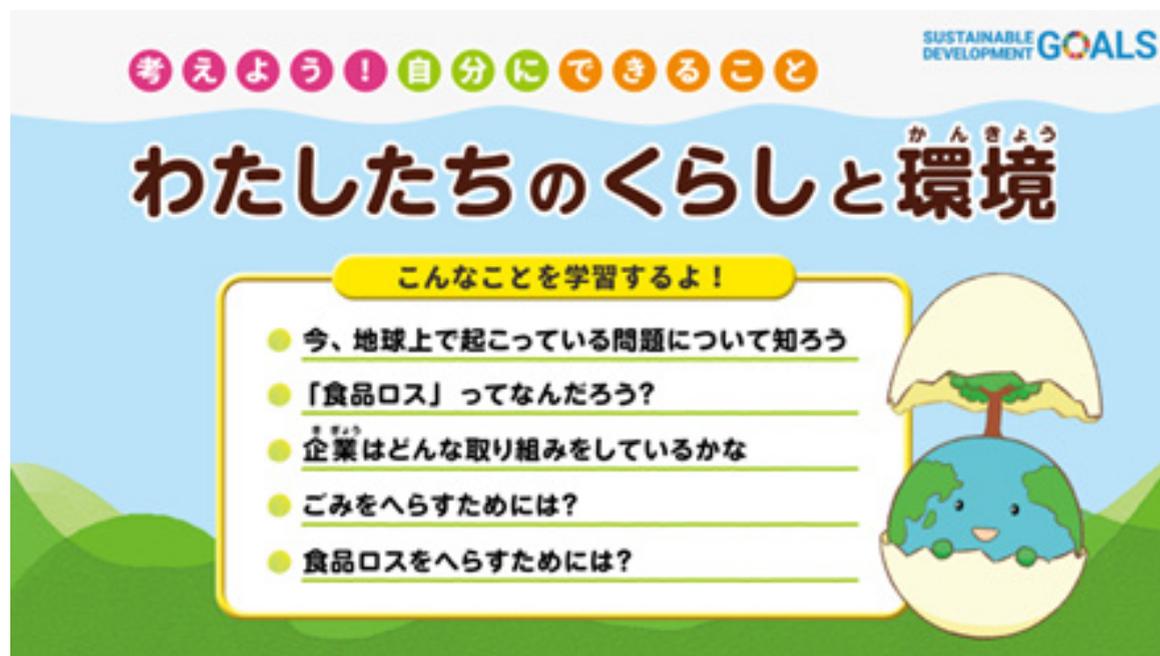


小学生向けSDGs教室

「～キューピーグループと食品ロス～」 の特徴と出前授業について



キューピー株式会社
広報・グループコミュニケーション室 社会・食育チーム
羽生田雅子

小学生向けSDGs教室 「～キューピーグループと食品ロス～」 の特徴と出前授業の事例について

キューピー株式会社
広報・グループコミュニケーション室 社会・食育チーム
羽生田雅子

1919年に創業したキューピー株式会社はまだ日本で生野菜を食べる習慣が少なかった時代に、マヨネーズやドレッシングを発売し、サラダを食べる習慣を広めるなど、人々の食や健康に貢献をしてきました。

食育活動ではオープンキッチン(工場見学)、食をテーマにした講演会、環境や食の大切さ・楽しさを伝えるマヨネーズ教室およびSDGs教室といった出前授業、さまざまなWebコンテンツを提供しています。本記事では、主に小学校3～6年生を対象とした出前授業であるSDGs教室の取組事例について紹介します。

健康で豊かな社会づくりに貢献 SDGs教室で「食と環境の大切さ」を伝える

——キューピーグループの食育活動について教えてください。

キューピーの食育活動は創始者 中島董一郎の「食を通じて社会に貢献する」という精神のもと、健やかな食生活の実現を目指し、食の大切さ・楽しさをお伝えする重要な活動として、社会貢献の中核に位置づけています。1961年にオープンキッチン(工場見学)を開始してから、長年継続している活動や時代に合わせた新たな活動など、各世代に寄り添って進めています。食育活動には従業員自ら関わり、お客様とのつながりを大切にしながら、幅広い年代の方に寄り添った食体験の場や食に関する情報発信をしています。これらの活動を通じて、子どもたちの健やかな成長をサポートするとともに、健康で豊かな社会づくりに貢献したいと考えています。

——SDGs教室～キューピーグループと食品ロス～の紹介をお願いします。

SDGs教室は「食と環境の大切さ」を伝えることを目的に2022年から始めた小学校3～6年生を対象とした出前授業です。学校教育でSDGsが扱われるようになり、当社の環境配慮の取組をお伝えしながら子どもたちと一緒に環境について考える機会をつくりたい、という想いから生まれました。本取組には、これまでに累計1万人近くの小学生にご参加いただきました。授業を通して子どもたちが社会課題を意識した行動ができるようになること、プレゼン能力や自己肯定感を育むことを目指し、活動を続けています。

SDGs教室のプログラムの内容は下記の通りです。

- 今、地球上で起きている環境問題とは
- SDGs ってなんだろう？
- わたしたちはどんなごみを出している？
- キューピーグループの取組
- 食品ロスってなに？
- ごみや食品ロスを減らすためにできることは？



子どもたちへのSDGs教室 出前授業 楽しみながら自ら考えて理解を深める

——SDGs教室 出前授業の様子を教えてください。

この出前授業では、SDGsの17の目標のうち、「12: つくる責任、つかう責任」を取り上げています。授業ではまず、今地球上で起こっている環境問題について分かりやすく解説し、ごみ問題や食品ロスに取り組む企業の活動を紹介します。各テーマでそれぞれ子どもたちが自分ごととして考える時間を設け、ワークシートを使いながら考えたことをアウトプットし、さらにグループワークや発表を通じて理解を深める構成です。積極的に参加できるように子どもたちとのコミュニケーションを大切にしながら進めます。企業が「つくる責任」をもって商品を作っていること、今度はそれを「つかう責任」をもって手に取ってほしいこと、一緒に取り組むパートナーであることを子どもたちに伝えています。身近な視点から環境問題を捉え、社会の一員として具体的に行動するきっかけづくりを目指しています。

企業の取組の紹介

——教材を制作する際、気をつけたこと、工夫したポイントを教えてください。

SDGs教室で使用する教材は、子どもたちが楽しみながら理解を深められるよう制作したパワーポイントや動画です。パワーポイントではごみ問題や食品ロスといった環境問題を視覚的にわかりやすく伝えます。動画では実際のキューピーグループの取組を紹介し、「つくる責任、つかう責任」の意義を理解できるようにしています。また、子どもたちが自分で考えたことを整理しながらアウトプットするワークシートも用いて、主体的な学びを促しています。

これらの取組では、社内テストに合格したさまざまな部署の従業員が講師を務めています。従業員が直接講師を行うことで、お客様とのつながりを大切にしつつ、会社全体で食育やSDGsについて考えていくことを目指しています。

POINT1 SDGs教室は相互コミュニケーション

SDGs教室の様子



講師がパワーポイントや動画を使って解説。「今、地球上で起きている環境問題とは」「SDGs ってなんだろう?」「わたしたちはどんなごみを出している?」など、環境問題の項目ごとに自分たちができることを考えてもらい、児童と講師が相互にコミュニケーションをとりながら進めていきます。

—SDGs教室の反響を教えてください。

子どもたちが授業で発表した内容や、先生方からいただいた声をいくつかご紹介します。この出前授業をきっかけに、少しずつ行動に移してくれていたら嬉しく思います。

子どもたちの発表

- 給食では食べられる分だけにして、残さないようにする。
- 苦手な食べ物にもチャレンジしてみる。
- いつもは使わない野菜の部分を工夫して食べてみる。
- 取り組む内容は難しくないけれど、続けることが大変だと思った。

先生方からの声

- ごみを減らすために自分でできることを考えるのに、今起きている問題や企業の取組を紹介してもらえてよかった。
- SDGs教室の後は、給食を自分だけ残さなければいいという考えから、みんなでゼロにしようという行動に変わった。
- 調べ学習になりがちな総合の授業にSDGs教室をおすすめしたい。

「食生活アカデミー」を新たに開設 Webを通じて新たな関心や興味につなげる

—今後の展望を教えてください。

キューピーグループでは幅広い世代のお客様に寄り添うことができるよう、出前授業をはじめ、来場見学や講演会、たくさんのWebコンテンツをご用意しています。出前授業は、SDGs教室とマヨネーズ教室の2種類あり、マヨネーズ教室では実際にマヨネーズづくりを通して子どもたちに食べることの大切さや楽しさを体験していただいています。また、2021年に企業サイト内に開設した「食生活アカデミー」は小学校高学年から中学生を対象に、食の知識や体験を通じで生活を豊かに新たな関心や興味につなげ、将来に役立ててほしいという想いを込めて製作した、新たな食育コンテンツです。

授業の副教材や自主学習にも活用可能な食生活アカデミー

■ URL: <https://www.kewpie.com/academy/>



食生活アカデミーは学習指導要領や小学校家庭科、中学校技術・家庭(家庭分野)の教科書に基づきながら、キューピー独自の知見を交えて、食生活に関するさまざまな情報をイラストや写真も交えながら楽しく読める記事づくりをしています。

——消費者教育を担う先生方や、一般消費者の皆さんにメッセージをお願いします。

SDGsの目標達成のためには、国や企業だけではなく、私たち一人ひとりが行動することを求められています。キューピーのSDGs教室では、企業と社会、そして子どもたちがどのようにつながり合っているかを伝えます。子どもたちが大切な社会の一員としてSDGsに具体的に取り組めることを実感してもらえれば幸いです。

食の大切さ・楽しさをお伝えする出前授業のお申し込みは下記URLからお願いいたします。
どうぞお気軽にお問合せください。

SDGs教室お申込み方法紹介ページ

URL:<https://www.kewpie.com/education/sdgs-class/>

——ありがとうございました。

もっと知りたい方はこちら!

キューピーの食育活動:

<https://www.kewpie.com/education/>

SDGs教室:

<https://www.kewpie.com/education/sdgs-class/>

マヨネーズ教室:

<https://www.kewpie.com/education/class/>